平成２７年度 生活指導部　2学期分掌マネジメント　　岩美町立岩美中学校

学校教育目標	校訓「みずから学び　みずから鍛え　みんなと生きる」を体現する生徒の育成
重点努力事項	(1)質の高い授業を実践することによって基礎・基本の徹底と思考力･判断力･表現力の育成をバランスよく図り、自ら課題意識を持って友と高め合うことのできる生徒を育成する。 (2)あらゆる教育活動を通じて辛抱・我慢する心、困難に打ち勝つことのできる精神力、自己コントロールできる力を鍛え、強くたくましい心と体を育成する。 (3)人のために自分には何ができるかを考え行動することが、最終的に自己理解や自分を大切にすることにつながることを実感させ、将来の進路選択への展望を持たせる。
分掌重点目標	規則正しい生活習慣を定着させるとともに、ルール・マナー・モラルの向上と共生の精神を尊重する態度を育て、地域に貢献する意欲を高める。

二学期への提言 Action	分掌がめざす生徒の姿	分掌目標 Plan	主な活動 Do	活動へ向けての努力事項 Do 9月	10月	11月	12月	到 達 目 標	評価基準(Check)	成果と課題 Do&Check	三学期への提言 Action
・メディア利用について生徒、保護者への啓発方法の工夫をする。(学校だより等へ記事を入れてもらう) ・情報モラルに関して、生活振り返りアンケートに質問項目を入れ、問題点を洗い出す。	・人に喜ばれ、人に役立つ自分が好きな生徒 ・自分を大切にし、他人を大切にする自分が好きな生徒 ・ルールを守り・マナーを身につけ・モラルのある自分が好きな生徒 ・明るい挨拶、節度ある生き生きした行動がとれる自分が好きな生徒 ・自他を価値ある存在として実感し、共に生きる仲間として活動できる生徒	○規則正しい生活習慣と規律を定着させる ○ルール・マナー、モラルの確立をめざす ○達成感・役立ち感を得られる活動を増やす	生活指導	･学校生活のルールの確認 情報モラルの意識を向上させる。	・テスト週間での下校指導 ・合服への全体指導	・テスト週間での下校指導 ・冬服への全体指導 生活振り返りアンケート実施→分析	冬休み休前指導	○学校のルールを守って生活できている。 ○テレビ視聴時間やパソコン・ゲーム時間を自己管理できるようにさせる。	○生活振り返りアンケート 「学校がある日の放課後、1日にどれくらいメディアを見たり、使ったりしますか」2時間未満７０%以上 ○生活振り返りアンケートに、メディア利用に関しての問題点を探る項目を入れる。（「利用時間、場所等の使い方のルールをきめていますか。」など）		
配布物の枚数をできるだけ減らし、読んでもらえるようにする。			食育指導	・鳥取県民の日（9/12） 給食時の指導、食育掲示の実施 献立表、食育だよりによる啓発活動	・目の愛護デー ・いわみの日（10/3） 食生活アンケート実施→分析	生活振り返りアンケート実施→分析		○健康と食事の関わりを理解する。 ○栄養の偏りなく食事しようとすることができる。 ○保護者が食育の重要性について理解する。	○食生活調査 「朝食で主食・主菜・副菜がそろっている」 ２８%以上 「普段から苦手なものでも頑張って食べている」55%以上 ○中学校保護者の親子クッキング参加２組以上。		
・「夜の歯みがきは3分より長く」という意識付けをする。 ・昼の歯みがき強化習慣に３分以上を実施検討			健康安全指導	･貧血検査(8/27) ･学校保健委員会(9/11) 熱中症の予防措置 歯みがき強化週間の実施	･目の愛護デー <テレビ･パソコン･ゲーム時間と目の健康指導＞ インフルエンザの予防の指導を徹底する ･うがい手洗い指導の徹底･健康観察の徹底･濃厚接触者の健康管理の徹底	･薬物乱用防止教室(3年)	･いのちの出前授業(1年) 12/10	○生徒に「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣の定着を図る。 ○給食後の歯みがき、夜の歯みがきの習慣付けをし、さらにていねいにみがくよう意識づける。	○生活振り返りアンケート 「朝食をとる」が９０%以上 ○睡眠時間が7時間以上５５%以上 ○夜の歯みがき３分より長く６５%以上		
自転車の下校指導を実施する。(特に西方面) 必要があれば自転車通学生の指導をする。			交通安全指導	秋の交通安全指 交通安全指導　下校指導、呼びかけによる啓発活動		生活振り返りアンケート実施→分	年末の交通安全指導	○進んで交通のマナーやルールを守れる生徒を育てる。 ○町区別生徒会を利用し、通学路の徹底と危険個所を確認し、意識を高めさせる。	○生活振り返りアンケート 「交通のルール、マナーを進んで守ることができた。」評価する。きちんと守ることができた。80%以上		
出欠状況の把握のため、ホワイトボードへの記入と確認を徹底する。			不適応対策 教育相談活動	２学期当初教育相談アンケート 不適応対策委員会 (運動会終了後の状況や変容に スクールカウンセラーとの連携〔特に保護者に対しての助言、方向付け〕	→	２学期中間教育相談アンケート 不適応対策委員会 (文化祭終了後の状況や変容	→	○不適応傾向のある生徒について、状況と変容の把握に努め、未然防止に努める。 ○２学期に２回実施する教育相談アンケート等により、不適応ではないがその心配のある生徒の把握に努め、迅速に対応する。	○全校教育相談アンケート「不安なこと、困っていること、心配なこと」を挙げることができる生徒５０%以上 ○教職員質問紙「学校不適応対策は委員会を中心に計画的に実施されている」肯定的意見９０%以上		
会議の計画的実施			特別支援教育	第２回支援委員会 各種関係機関との連携	第２回校内就学指導委員会	ＬＤ等専門員巡回相談		○「個別の支援計画」に基づいて教職員が連携して個別支援を行うことができる。	○教職員質問紙「一人ひとりの生徒に対し綿密な特別支援教育が実施されている」肯定的意見８５%以上		
1、2年生の授業で、「落ち着いて学習できる」、「意見を安心して言える」ための取り組みを検討する。			人権教育	・2学期学級開き ・2学期学年開き 学校行事の中で自他を認めあう仲間作りや対立場面で相手を尊重しながら自分の意見を主張･交渉する技能を養う。 岩美町人権教育を通して生徒たちに育てたい資質･能力を意識した日々の実践の積み重ねを行う	・人権標語	各学年人権学習 1年　共生の社会をめざして 2年　元ハンセン病患者の方に学ぶ 3年　在日外国人と人権	人権アンケート	○自分の思いを表現し、人の思いを受け止めながら、落ち着いた生活を実践することができる。 ○相手との対等な関係を考えながら会話・行動しようとすることができる。	◇生徒質問紙『私は先生や友だちから大切にされている』の項目で、肯定的意見90%以上（昨年92%） ◇生活振り返りアンケート『学校生活の中で、生徒同士で声かけをして問題を解決する活動ができたか』の項目で、肯定的意見90%以上（昨年８６%）		
無言掃除ができるように、委員会で取り組みを考える。(掃除マニュアルの作成や縦割りで3年生が指導するなど)			環境美化	・重点掃除箇所の確認と実施 委員会の取り組みを全校生徒に反映させるための支援体制をつくる	・曜日ごとの重点掃除の徹底	・掃除道具の点検 ・環境緑化活動	・節水・節電・無言掃除への取り組み	○積極的に清掃活動に取り組む生徒が増える。 ○緑化ボランティアへ積極的に参加する。	◇生活振り返りアンケート 「時間いっぱい、すみずみまで丁寧に掃除ができていますか。」きちんとできている80%以上 「無言掃除ができていますか。」きちんとできている80%以上		

三学期の重点目標	来年度への提言